



上中だより

教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる人
年度の重点 一人ひとりの可能性をひらく教育活動の推進

7月号

令和6年7月23日
上川町立上川中学校

有意義な夏休みに

校長 中川 季賢

厳しい暑さに見舞われた7月後半でしたが、大きな事故もなく無事1学期を終了することができました。生徒の頑張りはもちろんのことですが、地域・保護者の皆様の温かい見守りのおかげと深く感謝申し上げます。今月は、1年生の自然体験学習、2年生の宿泊研修など、予定通り行事を行うことができました。また、参観日には、多くの保護者の皆様に生徒の日常の様子を見ていただくことができました。私自身は、この4ヶ月間で生徒たちは授業や諸行事、部活動等への取組を通して、たくましく成長してきていると感じますが、保護者の皆様はどのように感じられていますでしょうか。

今年は、オリンピックの年ということで、パリオリンピックの話題が毎日のようにニュースで報じられています。これまで努力を重ねてきた選手たちには、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。また、大谷選手の大リーグでの活躍にも注目が集まっています。『大谷翔平「二刀流」の軌跡』には、興味深いエピソードが紹介されていました。彼の打者としての特長の一つに、逆方向のレフト側への長打力があげられますが、その技術を身に付けることになった原点は少年時代の環境にあると言います。河川敷の空き地を手作業で整備した練習場において、少年時代から強打者であった大谷少年の打球は、ことごとく塀を越え、川に飛んでいったと言います。練習球をなくさないために、指導者は「全部左側に打て」と指示したとのこと。すると、大谷少年はどうすれば左側に強い打球を打てるかを試行錯誤し、練習を重ねました。その結果、その年から外角球を捉える本塁打が急増したそうです。一見天才に見える彼でも人一倍努力を重ね、不利な条件であっても創意工夫をし、今の成長があることを知ると、ますます応援したくなります。私たちもオリンピックや大谷選手の生き様から何かを感じ取り、生活に生かしたいものです。

生徒の皆さんは、明日から30日間の夏休みに入ります。3年生は自分の進路実現に向けて、いよいよ本格的に取り組むことになります。また、1・2年生は、1学期の学習・生活を振り返り、次のステップに向けて準備をしっかりとしておく必要があります。大切なことは、状況も課題も一人一人異なりますので、自分で課題を分析し、克服のためのプランを立て、実践することです。うまくいかないときは、改めて計画を見直す。この繰り返しを自分のリズムにしてほしいと思います。上川中の前進に向けて、「一人の百歩前進」も大切ですが、「百人の一步前進」をより重視し、少数精鋭、全員でのステップアップを期待しています。

この夏休み中も熱中症対策などの健康面や自転車による交通事故防止などの安全面に十分気を付けながら、有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。始業式では、また一回り成長した姿で、全員そろって笑顔で再会できることを願っています。

上川中学校 PTA各部の活動計画 全体役員会より

PTA各専門部会の活動計画をお知らせします。

役員及び保護者の皆様のご理解とご協力の下、次のとおり実施しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

専門部会	役員名 (◎委員長 ○副委員長) ※敬称略	主な活動内容
生活部	八巻美早 明石愛 ◎奥山幸子 高田葉子 鈴木紗香 ○笠間彩香	交通安全街頭指導 6月26日、8月23日 (かみんぐH前、若松ストア前、消防署前)
文化部	○笠松加奈子 豊川陽子 宮川はるみ ◎渡辺さゆり 中原和代 吉田有美子	大雪新聞146号発行 (3月予定) (写真選定、編集会議)
第1学年	◎八巻 美早 ○笠松加奈子	2月27日 親子レク (4コートバレー他)
第2学年	◎明石愛 ○豊川陽子	12月18日 親子レク (軽スポーツ)
第3学年	◎吉田有美子 ○宮川はるみ	3月 7日 お別れ会 (スライドショー他)

8月の行事予定

日	曜	行 事
1	木	
2	金	
3	土	北海道吹奏楽コンクール
4	日	
5	月	
6	火	カナダ生中学校交流会 (吹奏楽部)
7	水	石狩川クリーンアップ作戦 (中高)
8	木	
9	金	
10	土	学校閉庁日 (~15日)
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	始業式 常任委員会
24	土	ふるさと祭
25	日	ふるさと祭
26	月	公立高校説明会 テスト前学習会
27	火	職員会議⑨
28	水	学力テスト (全)
29	木	上教研班研修③ (午前授業)
30	金	
31	土	

SNS利用安全教室 (6月27日・木)

情報機器の利用に関わる危険性を知り、トラブルから身を守るために「SNS利用安全教室」を実施しました。旭川東警察署の講師の方から、SNS上の犯罪事例などを紹介していただき、グループ交流を通して、トラブルの防止法や対処法を学び深めました。スマートフォンやSNSに触れる機会が多くなる中、今回の学びを今後の生活に生かしてほしいと思います。



上川高校体験入学(7月3日・水)

上川高校の体験入学に、第2学年が参加しました。早い時期より身近な高校の体験入学を通して、高校の特色や入試制度を知り、進学に向けての意識を高めることがねらいです。



上川高校では、生徒会役員による学校紹介や高校の先生方による体験授業が行われました。参加した生徒たちにとって、高校生活をイメージしながら、自分自身の進路について深く考えるよい機会となりました。

第1学年 大雪森のガーデン (7月10日・水)

第1学年の体験学習を大雪森のガーデンで行いました。上川町の特徴的な観光施設での体験学習を通して、町の自然の魅力や観光資源について学ぶことが目的です。

豊かな自然を活用した体験プログラムは、ガーデン内で拾った枝葉を蒸留する「エッセンシャルウォーター制作」とガーデン内の木っ端を自由に組み合わせて作る「木工製作」でした。生徒たちは、今回のものづくり体験を通して、改めて上川町の自然の魅力を理解することができました。



第2学年 宿泊研修 (7月9日・火~10日・水)

第2学年の宿泊研修を、1泊2日の日程で実施しました。1日目は、赤平市の植松電機にて「どんな生き方がいいのかを考える」のテーマのもと、社長 植松努さんの講話とモデルロケットの制作・打ち上げ体験実習を行いました。宿泊先であるネイパル深川では、生徒企画やクライミング体験等を楽しみました。2日目は、宿舎の庭でパークゴルフ、滝川市B&G海洋センターにてカヌー・ローボート体験を行いました。実行委員が決めたスローガン「輝笑転結」のもと、生徒たちが助け合いながら意欲的に楽しく活動する姿がとても輝いて見えました。

